
対策効果評価資料

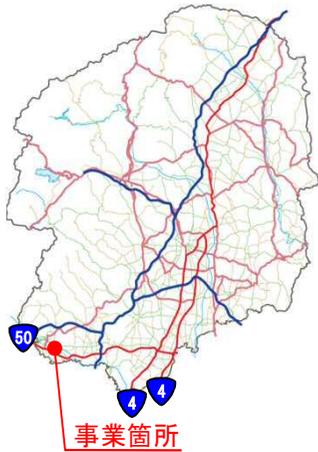
総合評価箇所

(対策完了:9箇所、経過観察:3箇所)

対策実施箇所の効果評価(総合評価)

No.1 国道50号 足利市問屋町付近 **経過観察**

箇所概要



【路線】 国道50号
 【住所】 足利市問屋町
 【交通量】 48,381台/日(H22)

抽出指標

B.事故多発区間
 ④死亡・重傷事故件数(2件)

C.特徴的な区間
 ⑤夜間事故件数(3件)
 ⑦高齢者事故件数(2件)
 ⑧追突事故件数(10件)

※事故件数:H17-H20の合計値

対策概要

事故発生状況

・交差点流入部で追突事故が発生

事故発生要因

・直線区間での速度超過や前方不注意によりブレーキが遅れ、衝突する

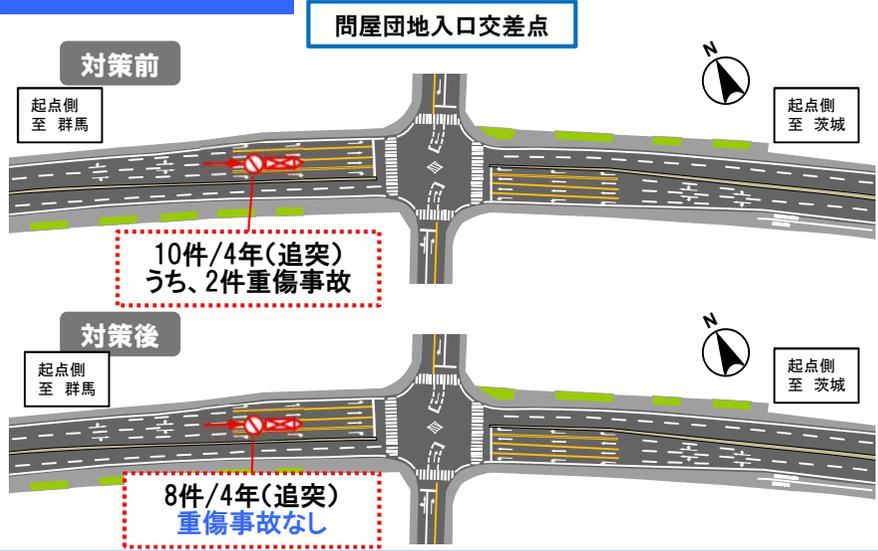
対策方針

・注意を喚起する

対策内容

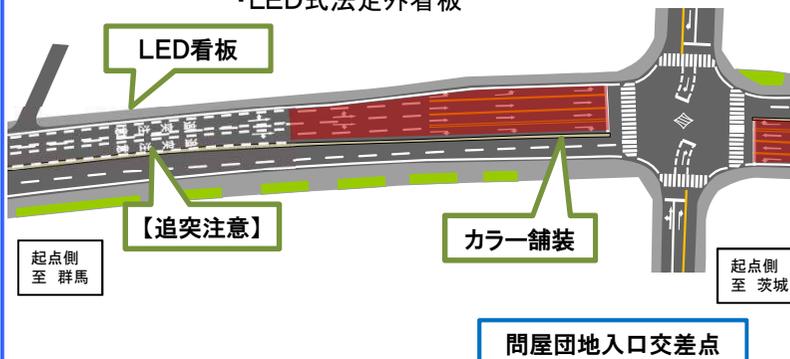
・路面のカラー化、路面標示【追突注意】、LED式法定外看板

事故発生状況



対策内容

・路面のカラー化
 ・路面標示【追突注意】
 ・LED式法定外看板



効果評価結果

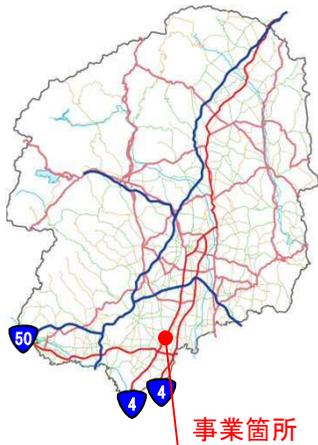


死傷事故の減少率が小さい。

対策実施箇所の効果評価(総合評価)

No.2 国道4号 小山市若木町1丁目付近 対策完了

箇所概要



【路線】 国道4号
 【住所】 小山市若木町1丁目
 【交通量】 17,635台/日(H22)

抽出指標

- C.特徴的な区間
 ⑤夜間事故件数(3件)
 ⑥歩行者・自転車事故件数(3件)
 ⑧追突事故件数(6件)

※事故件数:H17-H20の合計値

対策概要

事故発生状況

- ・交差点流入部で追突事故が発生

事故発生要因

- ・直線区間での速度超過や前方不注意によりブレーキが遅れ、衝突する

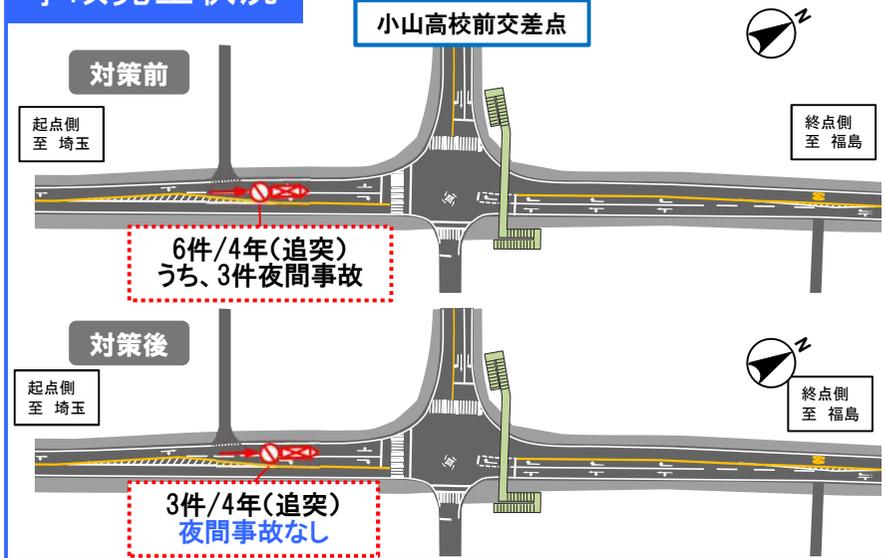
対策方針

- ・注意を喚起する

対策内容

- ・路面のカラー化、路面標示【追突注意】、LED式法定外看板

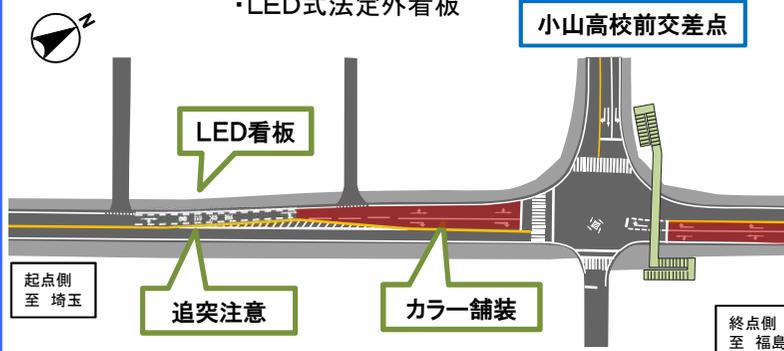
事故発生状況



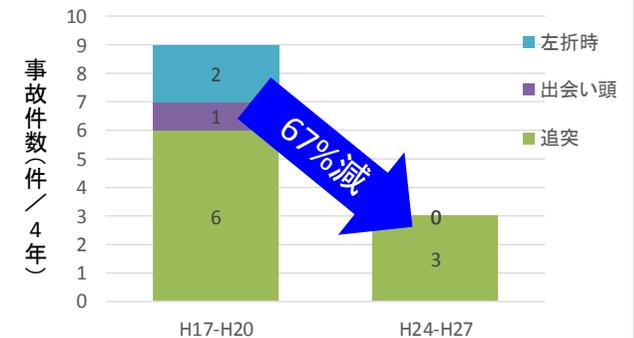
対策内容

- ・路面のカラー化
- ・路面標示【追突注意】
- ・LED式法定外看板

H21対策



効果評価結果



対策実施箇所の効果評価(総合評価)

No.3 国道4号 宇都宮市東町交差点 対策完了

箇所概要



【路線】 国道4号
 【住所】 宇都宮市東町
 【交通量】 22,003台/日(H22)

抽出指標

- C.特徴的な区間
 ⑤夜間事故件数(4件)
 ⑥歩行者・自転車事故件数(2件)
 ⑧追突事故件数(5件)

※事故件数: H17-H20の合計値

対策概要

事故発生状況

- ・下り線で追突事故が発生

事故発生要因

- ・前方不注意によりブレーキが遅れ、衝突する

対策方針

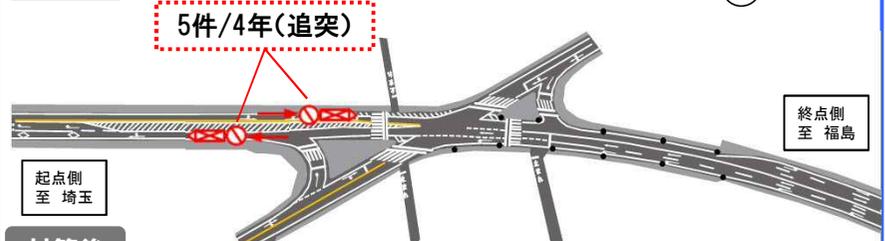
- ・注意を喚起する

対策内容

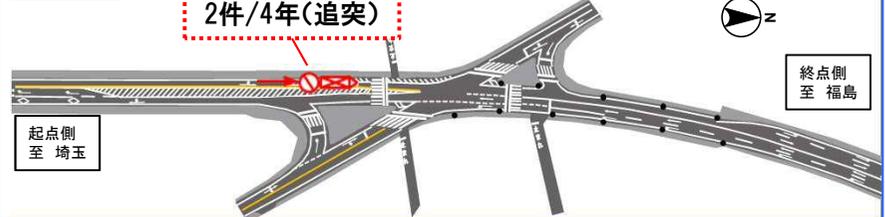
- ・LED式法定外看板、路面標示「追突注意」、自発光鈺

事故発生状況

対策前



対策後



対策内容

- ・LED式法定外看板
- ・路面標示「追突注意」
- ・自発光鈺

H21対策



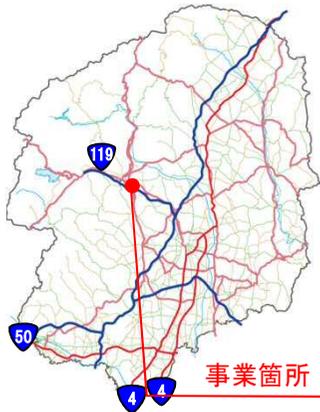
効果評価結果



対策実施箇所の効果評価(総合評価)

No.4 国道119号 日光市森友交差点付近 対策完了

箇所概要



【路線】 国道119号
 【住所】 日光市森友町
 【交通量】 14,741台/日(H22)

抽出指標

D.安全性の危惧

対策概要

事故発生状況

・交差点流入部で追突・右折時事故が発生

事故発生要因

・右折渋滞による先詰まりが直進車両の進行を阻害

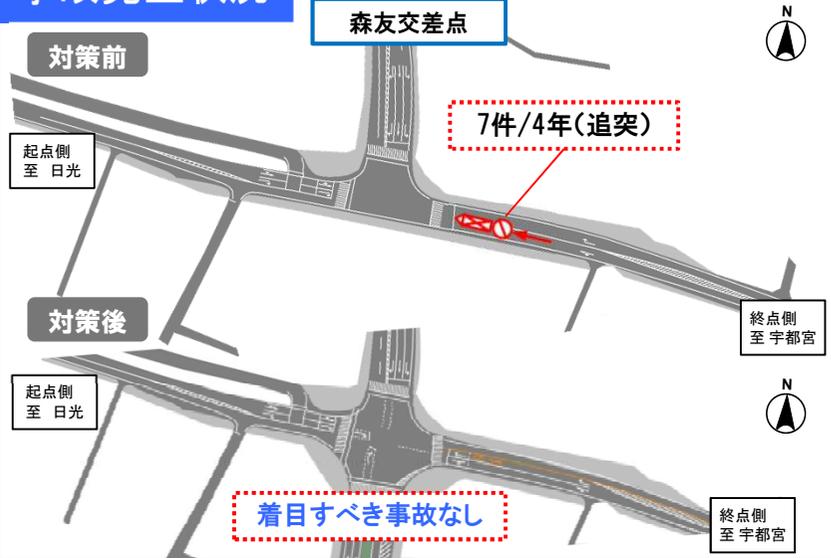
対策方針

・交差点改良

対策内容

・右折レーンの設置
 ・歩道の整備

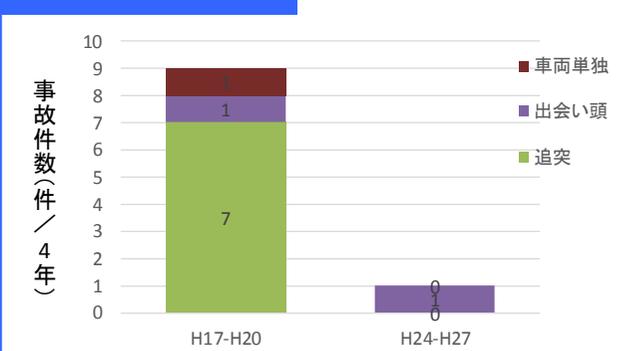
事故発生状況



対策内容



効果評価結果

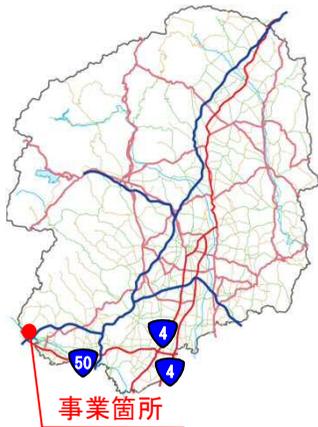


抽出基準をすべてクリア

対策実施箇所の効果評価(総合評価)

No.5 (主)桐生岩舟線 足利市鹿島町 経過観察

箇所概要



【路線】 (主)桐生岩舟線
 【住所】 足利市鹿島町
 【交通量】 17,965台/日(H22)

抽出指標

- A. 事故多発区間
 - ② 死傷事故率(723件/億台キロ)
- C. 特徴的な区間
 - ⑤ 夜間事故件数(3件)
 - ⑥ 歩行者・自転車事故件数(2件)
 - ⑦ 高齢者事故件数(4件)
 - ⑧ 追突事故件数(7件)

※事故件数: H17-H20の合計値

対策概要

事故発生状況

・追突事故や歩行者・自転車が関係する事故が発生

事故発生要因

・歩道がなく、輻輳する歩行者・自転車により安全な通行が困難

対策方針

・歩行者・自転車、それぞれの通行空間を確保する

対策内容

・歩道整備

事故発生状況

対策前

7件/4年(追突)

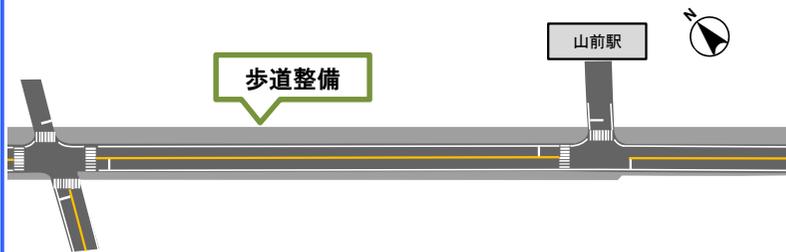
対策後

6件/4年(追突)

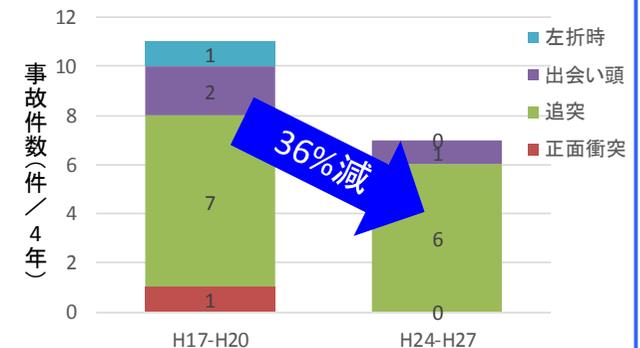
対策内容

・歩道整備

H21対策



効果評価結果



死傷事故の減少率が小さい。

対策実施箇所の効果評価(総合評価)

No.6 国道4号 宇都宮市下岡本北交差点西付近 **対策完了**

箇所概要



【路線】 国道4号
 【住所】 宇都宮市下岡本町
 【交通量】 50,426台/日(H22)

抽出指標

B.事故多発区間
 ④死亡・重傷事故件数(2件)
 ※事故件数:H17-H20の合計値

対策概要

事故発生状況

・上り線流入部で追突による死亡事故が発生

事故発生要因

・直線区間での速度超過や前方不注意によりブレーキが遅れ、衝突する

対策方針

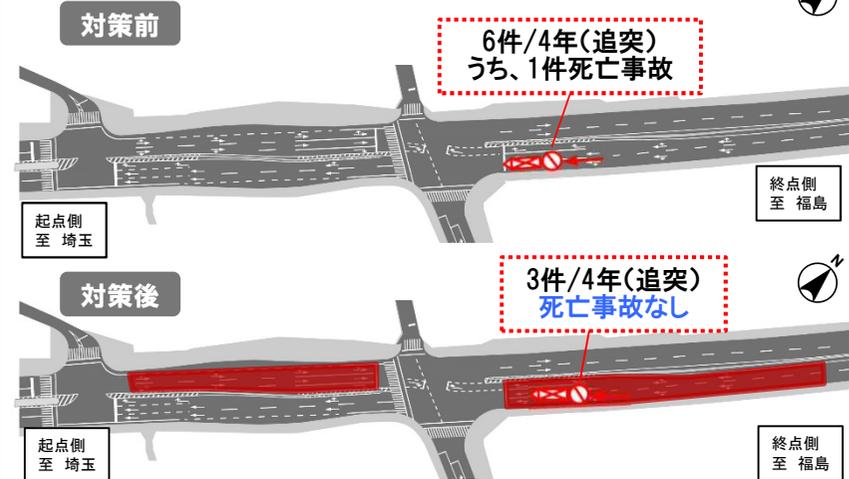
・注意を喚起する

対策内容

・路面のカラー化

事故発生状況

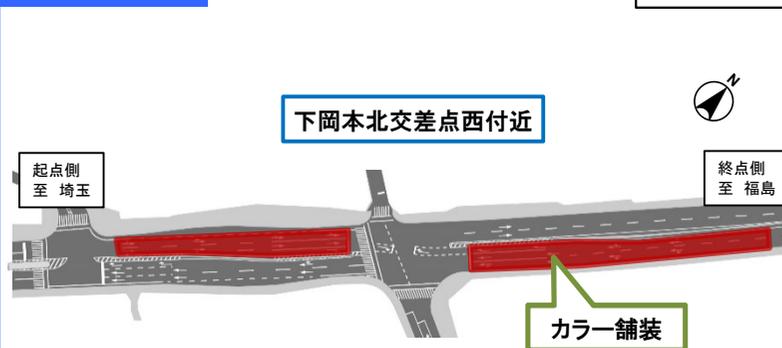
下岡本北交差点西付近



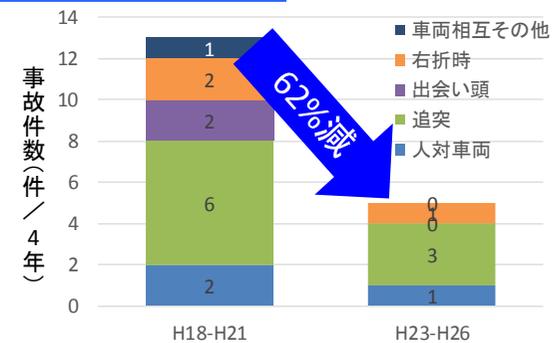
対策内容

・路面のカラー化

H22対策



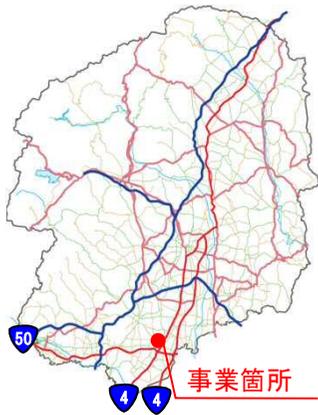
効果評価結果



対策実施箇所の効果評価(総合評価)

No.7 (主)栃木小山線 小山市立木1034番地～1420番地 **対策完了**

箇所概要



【路線】 (主)栃木小山線
 【住所】 小山市立木
 【交通量】 8,353台/日(H22)

抽出指標

D.安全性の危惧

対策概要

事故発生状況

- ・下り線で右折時事故が発生

事故発生要因

- ・交通量が多く、渋滞が発生している中、無理に細街路に出入りしようとして衝突する

対策方針

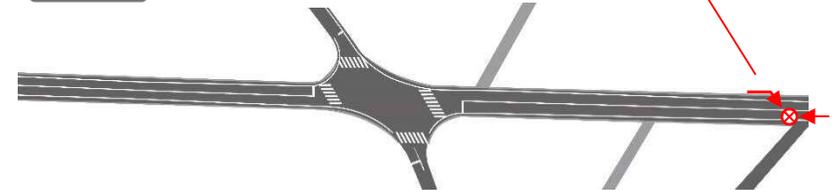
- ・渋滞を改善する
- ・構造的に右折をできなくする

対策内容

- ・4車線化、中央分離帯の設置

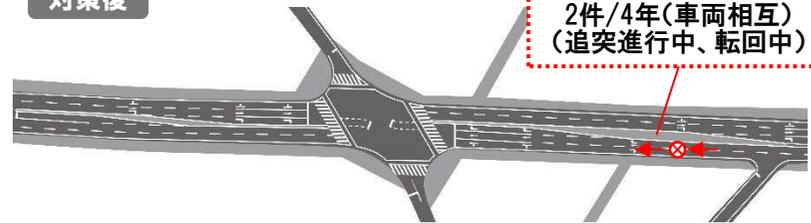
事故発生状況

対策前 H17に死亡事故が発生



2件/4年(右折事故)

対策後

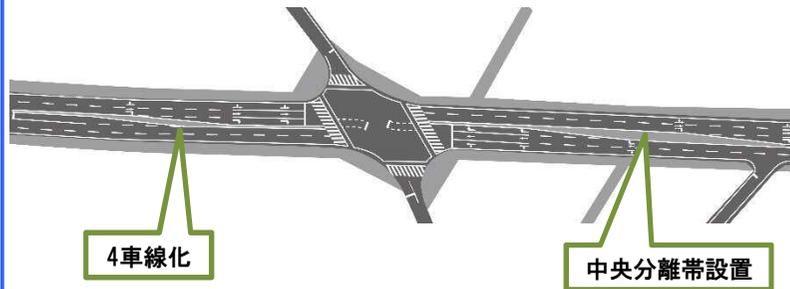


2件/4年(車両相互)
(追突進行中、転回中)

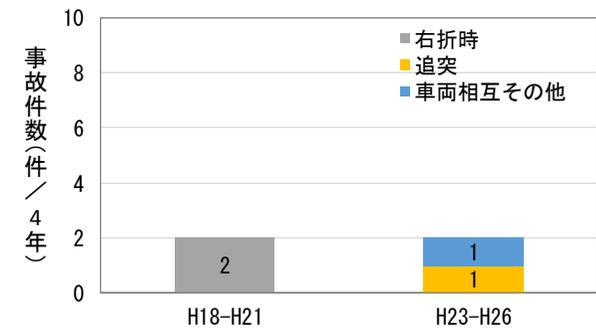
対策内容

- ・4車線化
- ・中央分離帯の設置

H22対策



効果評価結果

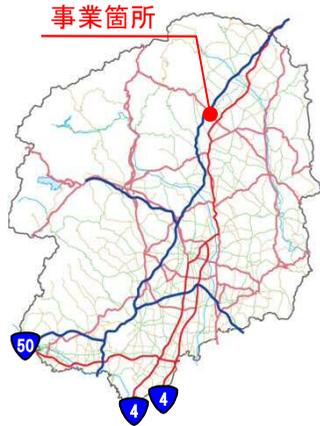


抽出基準をすべてクリア

対策実施箇所の効果評価(総合評価)

No.8 国道400号 那須塩原市上赤田交差点 **対策完了**

箇所概要



【路線】 国道400号
 【住所】 那須塩原市上赤田
 【交通量】 11,710台/日(H22)

抽出指標

A.事故多発区間
 ②死傷事故率(542件/億台キロ)

B.事故多発区間
 ④死亡・重傷事故件数(2件)

※事故件数: H17-H20の合計値

対策概要

事故発生状況

・出会い頭事故が発生

事故発生要因

・交差点が狭く、通過時に交差道路の車両と接触する

対策方針

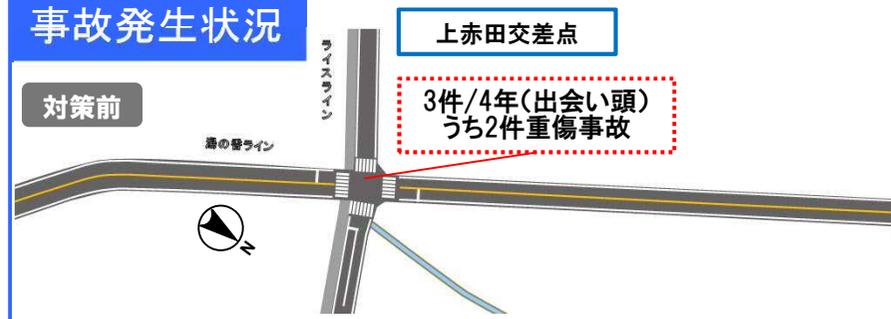
・交差点を拡大し、交通を整流化する

対策内容

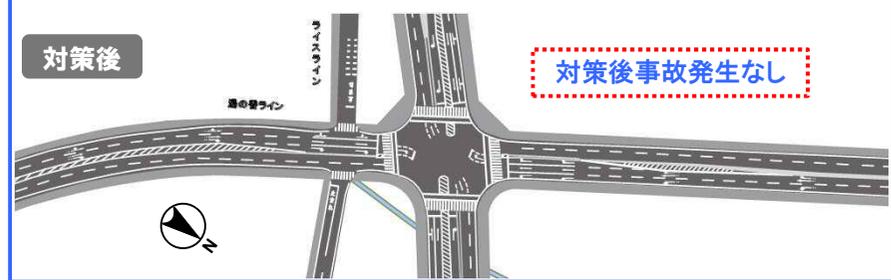
・交差点改良、車道拡幅

事故発生状況

対策前



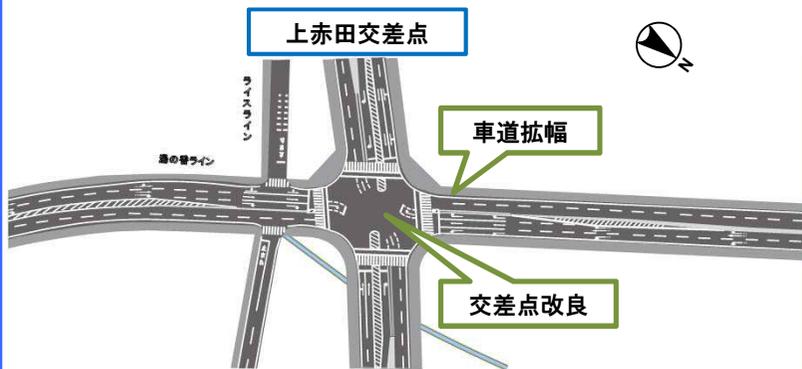
対策後



対策内容

・交差点改良
 ・車道拡幅

H23対策



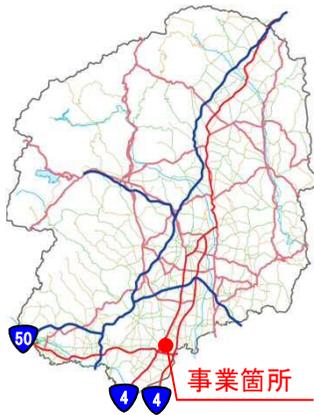
効果評価結果



対策実施箇所の効果評価(総合評価)

No.9 (一)栗宮喜沢線 小山市大字神鳥谷(小山二中交差点) **経過観察**

箇所概要



【路線】 (一)栗宮喜沢線
 【住所】 小山市大字神鳥谷
 【交通量】 13,925台/日(H22)

抽出指標

- A.事故多発区間
- ②死傷事故率(372件/億台キロ)
- C.特徴的な区間
- ⑥歩行者・自転車事故件数(2件)
- ⑦高齢者事故件数(2件)
- ⑧追突事故件数(5件)
- D.安全性の危惧
- ※事故件数: H17-H20の合計値

対策概要

事故発生状況

・追突事故や歩行者・自転車が関係する事故が発生

事故発生要因

・歩道がなく、電柱が乱立し、幅狭する歩行者・自転車により安全な通行が困難

対策方針

・歩行者・自転車の安全・安心な通行空間を確保する

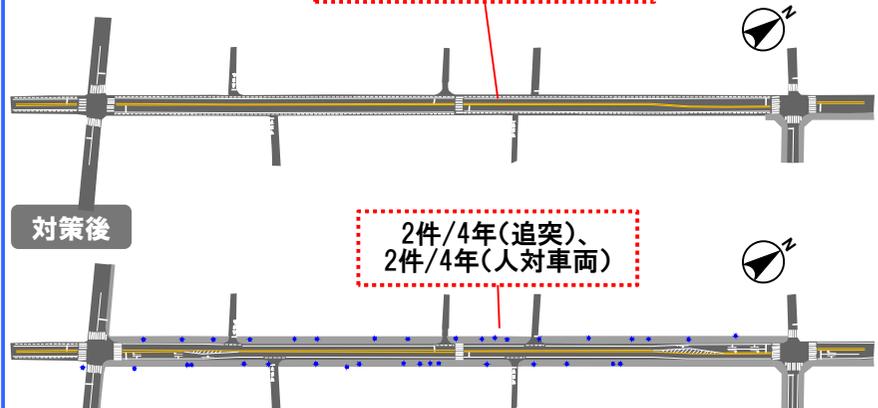
対策内容

・右折レーンの設置、歩道整備、電柱地中化

事故発生状況

対策前

追突、歩行者・自転車事故



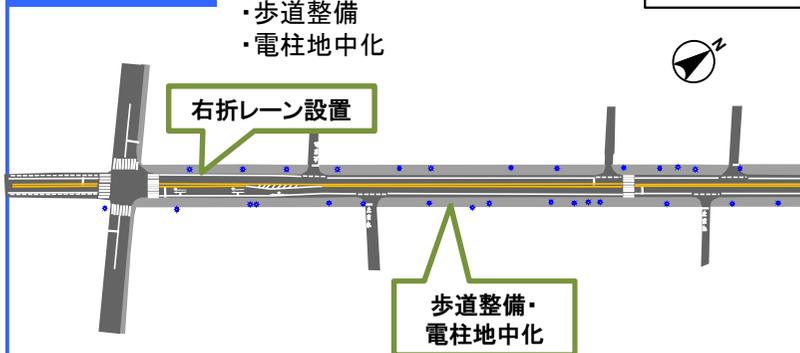
対策後

2件/4年(追突)、
2件/4年(人対車両)

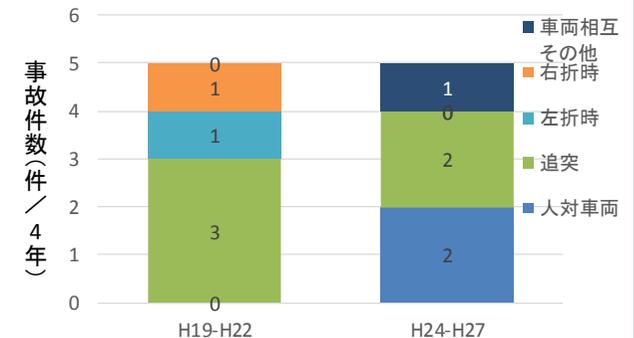
対策内容

- ・右折レーンの設置
- ・歩道整備
- ・電柱地中化

H23対策



効果評価結果



死傷事故の減少が見られない。

対策実施箇所の効果評価(総合評価)

No.10 (一)下岡本上三川線 上三川町平石 対策完了

箇所概要



【路線】 (一)下岡本上三川線
 【住所】 上三川町平石
 【交通量】 46,863台/日(H22)

抽出指標

D.安全性の危惧

対策概要

事故発生状況

・歩行空間がなく、歩行者の安全性が確保されていない(アンケート結果より)

事故発生要因

・歩道が未整備

対策方針

・歩行空間を確保する

対策内容

・歩道整備

事故発生状況

対策前

歩行者の安全性が確保されていない
 (アンケート結果)

対策後

着目すべき事故発生なし

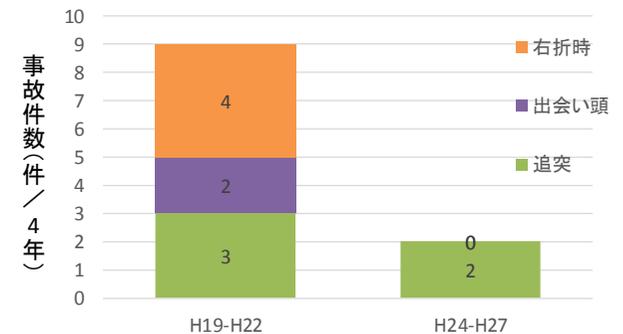
対策内容

・歩道整備

H23対策



効果評価結果



抽出基準をすべてクリア

対策実施箇所の効果評価(総合評価)

No.11 (主)宇都宮向田線 高根沢町上高根沢6454 対策完了

箇所概要



【路線】 (主)宇都宮向田線
 【住所】 高根沢町上高根沢
 【交通量】 11,678台/日(H22)

抽出指標

D.安全性の危惧

対策概要

事故発生状況

・交差点流入部で追突事故が発生

事故発生要因

・宇都宮向田線(下り線)の右折渋滞による先詰まりが直進車両の進行を阻害

対策方針

・右折渋滞の緩和により直進車両の円滑な通行を確保

対策内容

・右折レーン設置及び延伸、歩道設置

事故発生状況

対策前

2件/4年(追突)

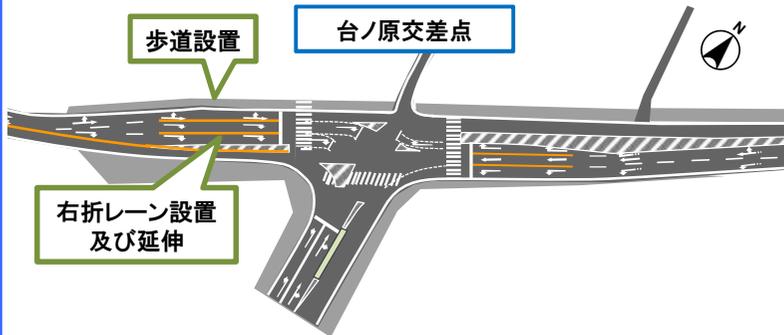
対策後

3件/4年(追突)

対策内容

・右折レーン設置及び延伸
 ・歩道設置

H23対策



効果評価結果

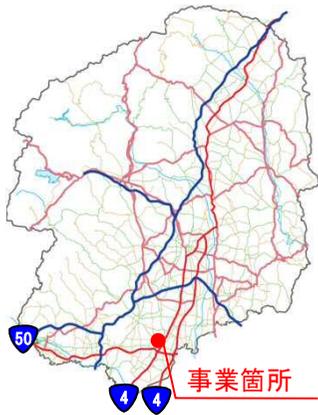


抽出基準をすべてクリア

対策実施箇所の効果評価(総合評価)

No.12 (主)今市氏家線 さくら市馬場 対策完了

箇所概要



【路線】 (主)今市氏家線
 【住所】 さくら市馬場
 【交通量】 2,138台/日(H22)

抽出指標

D.安全性の危機

対策概要

事故発生状況

・踏切道前後で事故が発生

事故発生要因

・踏切道前後の幅員が狭く、安全な通行が困難

対策方針

・通行空間を確保する

対策内容

・踏切道拡幅

事故発生状況

対策前

踏切道前後で事故発生

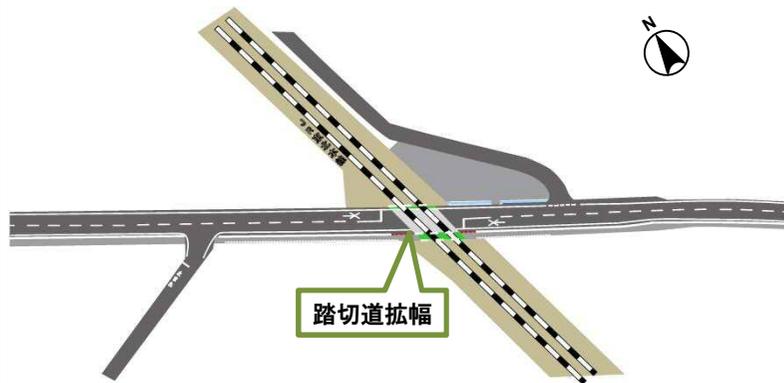
対策後

対策後事故発生なし

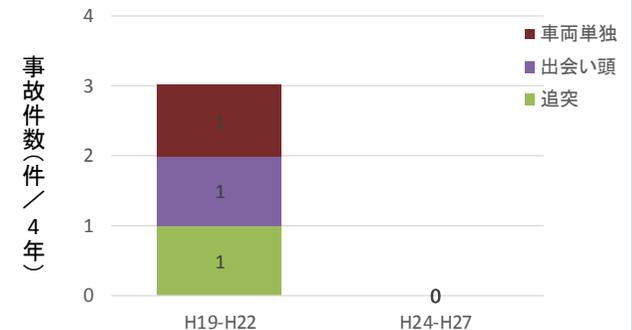
対策内容

・踏切道拡幅

H23対策



効果評価結果



抽出基準をすべてクリア

中間評価箇所(一部抜粋)

(追加対策:1箇所、経過観察:3箇所)

対策実施箇所の効果評価(中間評価)

No.6 国道4号 那須塩原市黒磯(市道631号線交差点) 追加対策

箇所概要



【路線】 国道4号
 【住所】 那須塩原市黒磯
 【交通量】 14,447台/日(H22)

抽出指標

B.事故多発区間
 ④死亡・重傷事故件数(2件)
 ※事故件数:H17-H20の合計値

対策概要

事故発生状況

・上り線流入部で追突事故が発生

事故発生要因

・直線区間での速度超過や前方不注意によりブレーキが遅れ、衝突する

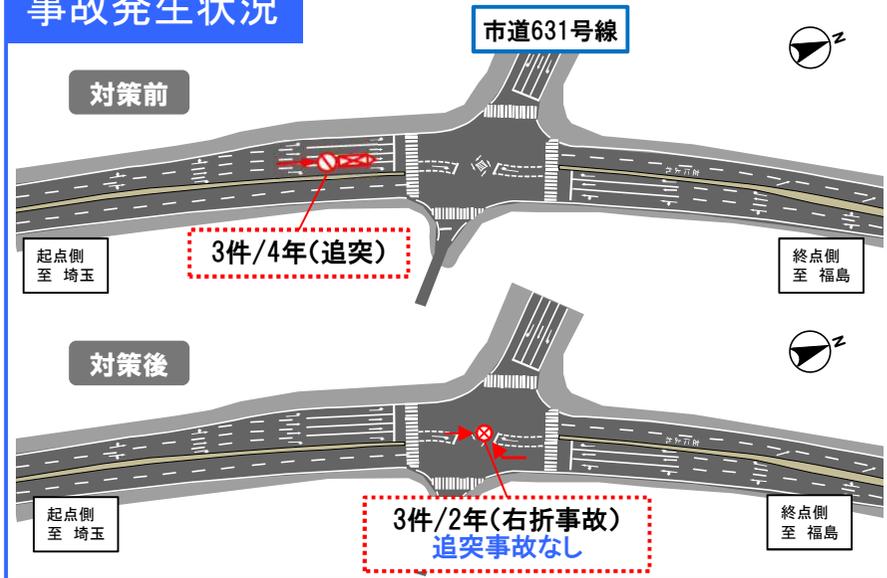
対策方針

・注意を喚起する

対策内容

・路面のカラー化

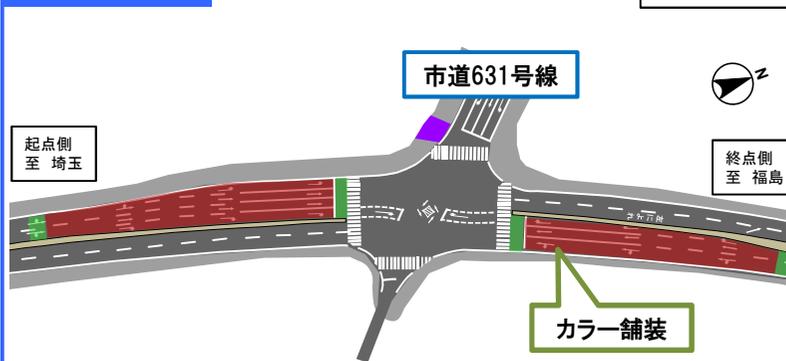
事故発生状況



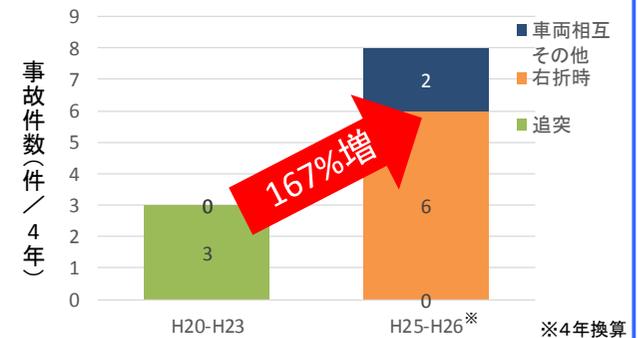
対策内容

・路面のカラー化

H24対策



効果評価結果

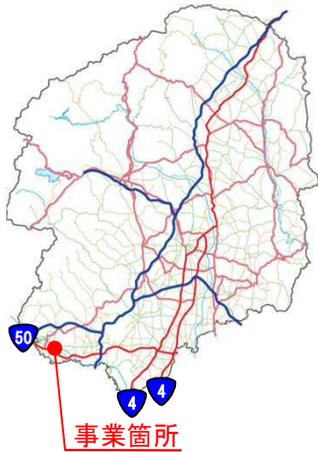


死傷事故件数増加

対策実施箇所の効果評価(中間評価)

No.15 国道50号 栃木市藤岡町太田 経過観察

箇所概要



【路線】 国道50号
 【住所】 栃木市藤岡町太田
 【交通量】 37,500台/日(H22)

抽出指標

C. 特徴的な区間
 ⑤夜間事故件数(3件)
 ⑦高齢者事故件数(3件)
 ⑧追突事故件数(5件)
 ※事故件数: H17-H20の合計値

対策概要

事故発生状況

・交差点流入部で追突事故が発生

事故発生要因

・直線区間での速度超過や前方不注意によりブレーキが遅れ、衝突する

対策方針

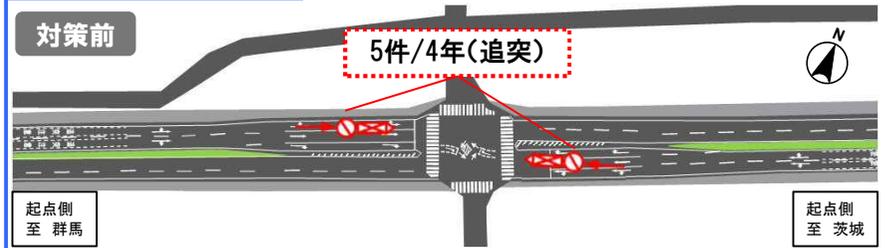
・交差点をコンパクト化し、注意を喚起する

対策内容

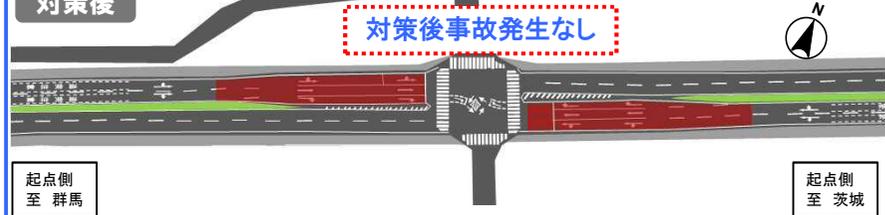
・停止線の前出し、路面のカラー化

事故発生状況

対策前



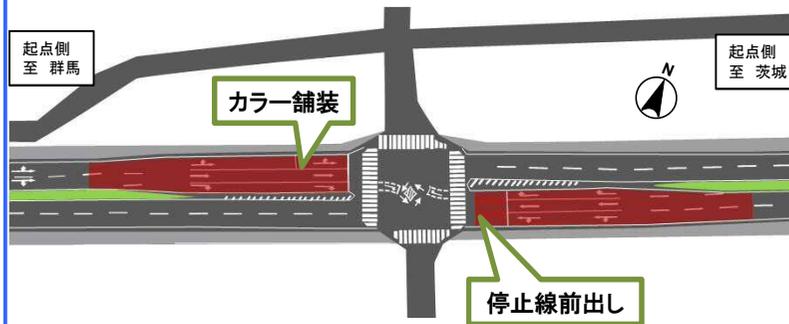
対策後



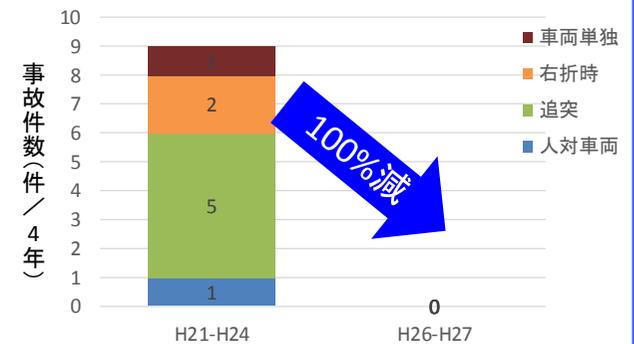
対策内容

・停止線の前出し
 ・路面のカラー化

H25対策



効果評価結果

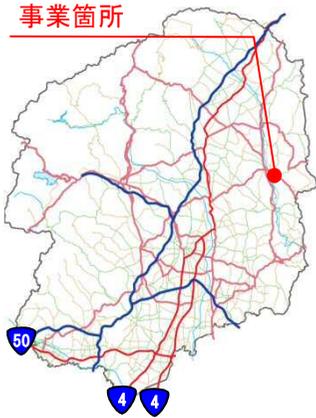


対策実施箇所の効果評価(中間評価)

No.41 国道293号 那珂川町馬頭 経過観察

箇所概要

事業箇所



【路線】 国道293号
【住所】 那珂川町馬頭
【交通量】 6,399台/日(H22)

抽出指標

D.安全性の危惧

対策概要

事故発生状況

・道路幅員が狭く、道路が屈曲しており、走行時危険(アンケート結果より)

事故発生要因

・道路幅員が狭く、屈曲している

対策方針

・交通を整流化させる

対策内容

・バイパス整備

事故発生状況

対策前

1件/4年(右折)

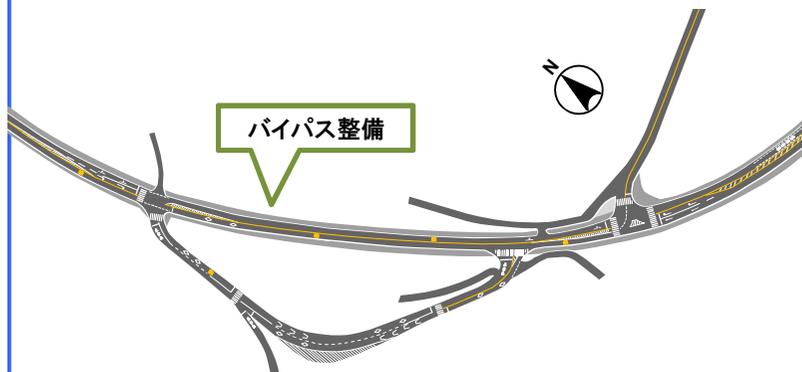
対策後

1件/2年(追突)

対策内容

・バイパス整備

H25対策



効果評価結果

重大事故は未発生

対策実施箇所の効果評価(中間評価)

No.43 (主)佐野田沼線 佐野市堀米町 経過観察

箇所概要



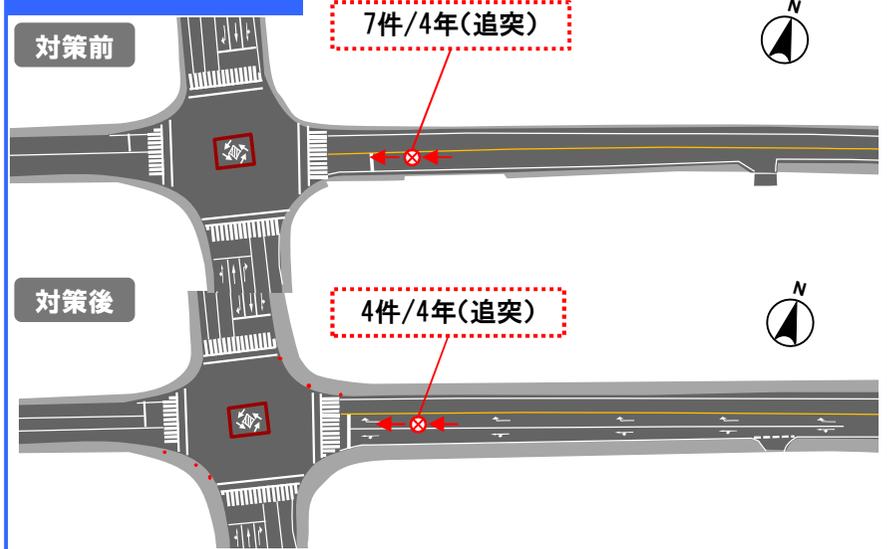
抽出指標

- A. 事故多発区間**
- ① 死傷事故件数(25件)
 - ② 死傷事故率(633件/億台キロ)
- B. 事故多発区間**
- ④ 死亡・重傷事故件数(2件)
- C. 特徴的な区間**
- ⑤ 夜間事故件数(8件)
 - ⑥ 歩行者・自転車事故件数(4件)
 - ⑦ 高齢者事故件数(6件)
 - ⑧ 追突事故件数(17件)
- ※事故件数:H17-H20の合計値

対策概要

- 事故発生状況**
- ・追突事故や歩行者・自転車が関係する事故が発生
- 事故発生要因**
- ・幅員が狭く歩道がないため、輻輳する歩行者・自転車により安全な通行が困難
- 対策方針**
- ・自動車・歩行者・自転車、それぞれの通行空間を確保する
- 対策内容**
- ・車道幅員の拡幅、歩道整備

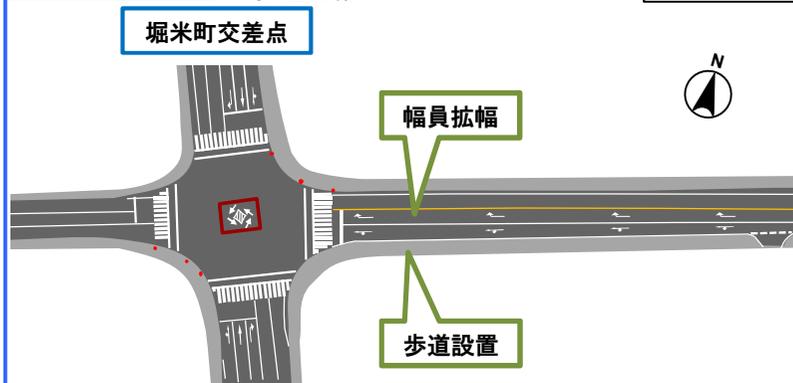
事故発生状況



対策内容

- ・車道幅員の拡幅
- ・歩道整備

H25対策



効果評価結果

